**令和６年度「京都府放課後児童支援員認定資格研修」受講申込書**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 | ふりがな | **性別** | 男　女 | **生年月日** | 昭 ・ 平　 　年　 月　 　日 |
|  |
| 住　　所 | 〒　　　　　　　　　　　 ※「受講票」の送付先になりますので、番地まで正確にご記入ください。 |
| 電話番号 |  |
| 受講資格の確認（放課後児童健全育成事業の基準第１０条第３項第１～１０号で該当するものに**○を記入**してください。） | (　　　) 第１号　保育士(　　　) 第２号　社会福祉士(　　　) 第３号　高校卒業以上で２年以上「児童福祉事業」に従事した方(　　　) 第４号　教育職員免許法に規定する免許状を取得した方　　　　　　　　　　（幼稚園・小学校・中学校・高校・特別支援学校・養護教諭・栄養教諭等）(　　　) 第５号　大学で社会福祉学等の課程を修了し卒業した方(　　　) 第６号　大学で社会福祉学等を専修する学科等において優秀な成績で単位を修得したことにより、大学院への入学が認められた方(　　　) 第７号　大学院で社会福祉学等の課程を修了し卒業した方(　　　) 第８号　外国の大学で社会福祉学等の課程を修了し卒業した方(　　　) 第９号　高校卒業以上で２年以上「放課後児童健全育成事業に類似する事業」に従事し、市町村長が適当と認めた方( ) 第10号　５年以上「放課後児童健全育成事業」に従事し、市町村長が適当と認めた方 |
| 研修科目の一部免除の確認（免除を希望する方は該当箇所に**○を記入**してください。） | (　　　) 保育士の資格を有する者　 　２―④「子どもの発達理解」、２－⑤「児童期の生活と発達」、２－⑥「障害のある子どもの理解」、　　　　２－⑦「特に配慮を必要とする子どもの理解」　計４科目免除(　　　) 社会福祉士の資格を有する者　 　２－⑥「障害のある子どもの理解」、２－⑦「特に配慮を必要とする子どもの理解」　計２科目免除(　　　) 教育職員免許法に規定する免許状を取得した方　　　　　　　　　２―④「子どもの発達理解」、２－⑤「児童期（６歳～１２歳）生活と発達」　計２科目免除 |
| 勤務先名 | ※**放課後児童支援員として勤務されている方**は、勤務先を御記入ください。 |
| 研修会場 | 受講を希望する会場に☑してください　　　　□ 北部会場　 　□ 南部会場①　 　□ 南部会場② 　　□ 南部会場③ |

**【お申込み方法】** ① 現在、放課後児童クラブ等に勤務されている方は、勤務先が所在する市町村に､

 ② それ以外の方は、お住まいの市町村若しくは「京都府保育協会」に、

 必要な書類をご提出してください。

（１）申込締切日　各会場の研修初日の10日前まで

（２）必要な書類　① **受講申込書**

　　　　　　　 　 ② **応募資格に該当することを証明する書類の写し**

 　　　　　　　　　　（各種資格証・免許状・修了証書の写し、受講資格第３号は「実務経験証明書」

　　　　　　　　　　　　　受講資格第９号、第１０号は「市町村長が認定した証明書」等 ）

**（お問い合わせ先）** 一般社団法人 京都府保育協会

　　　 TEL　075 – 223 - 8960　　FAX　075 – 223 - 8961

　　　　住所　〒604 – 0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町　府立総合社会福祉会館８階

※ 会場の定員になり次第締め切らせていただきます。

※ 研修開催日までに**｢受講票｣を郵送します**。受講票が届かない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

※ 本申込書に記載された情報は、本研修に関することに使用することとします。